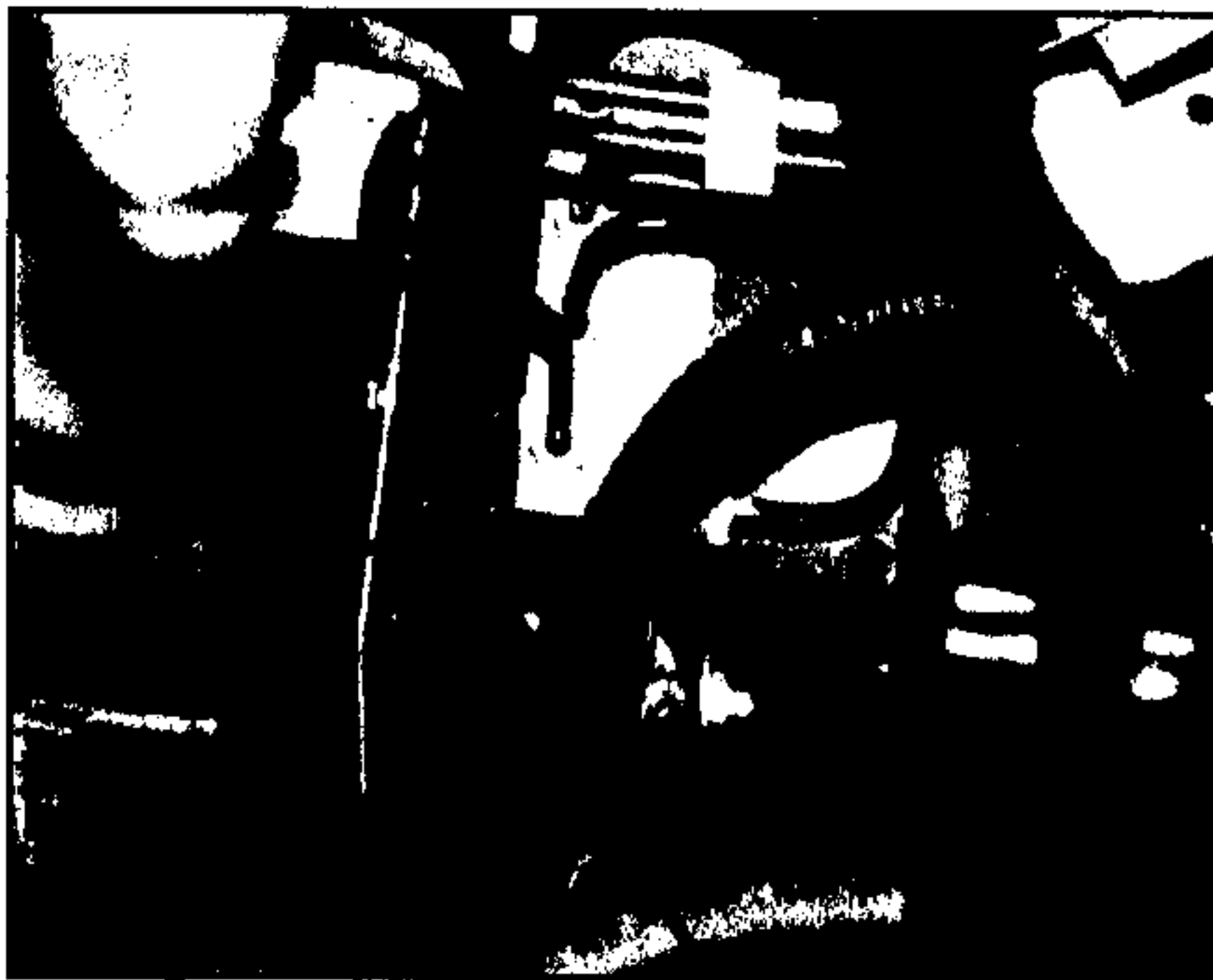


改善箇所説明図



ABS モジュール



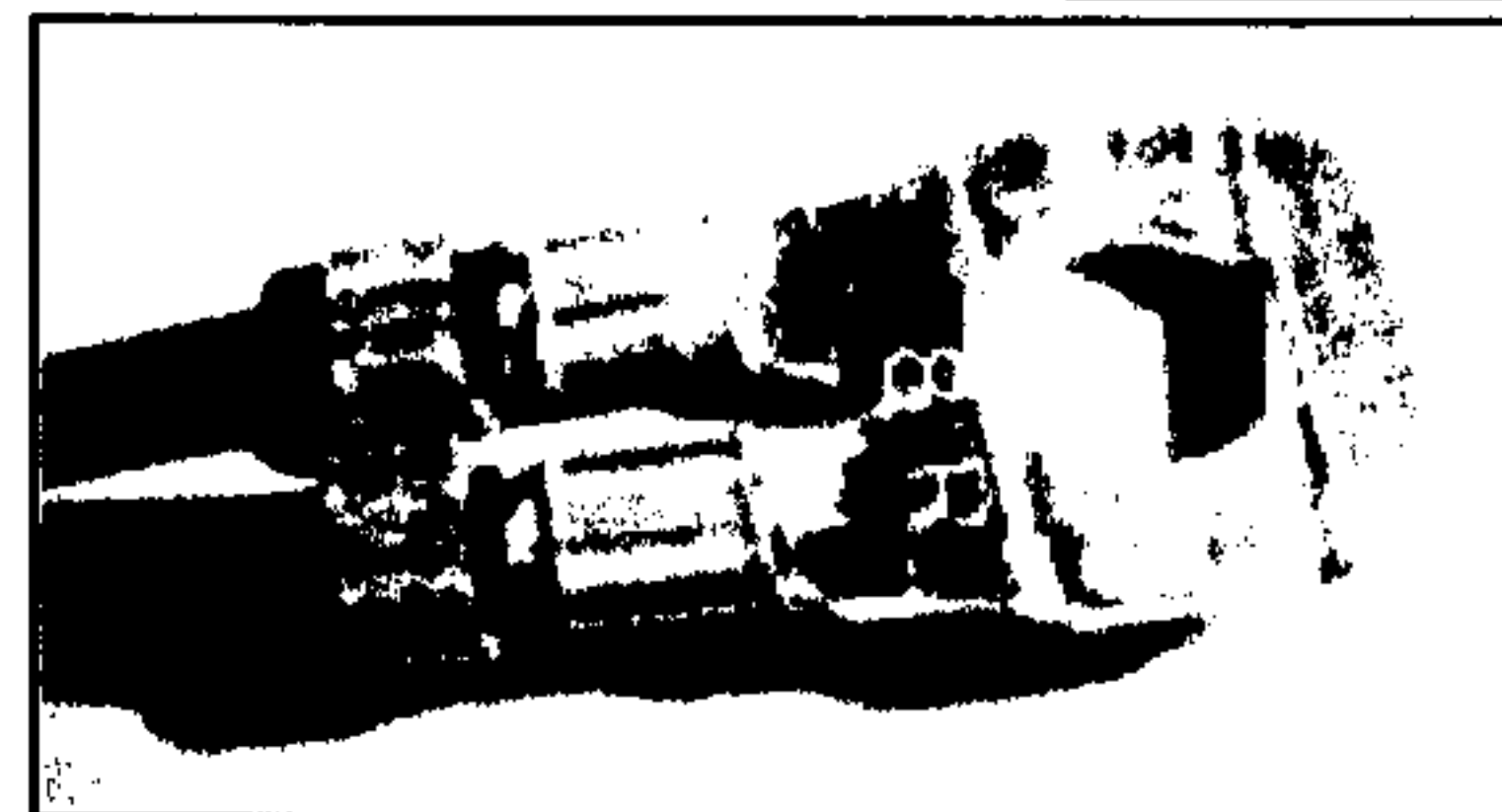
コネクタ部

基準不適合発生箇所

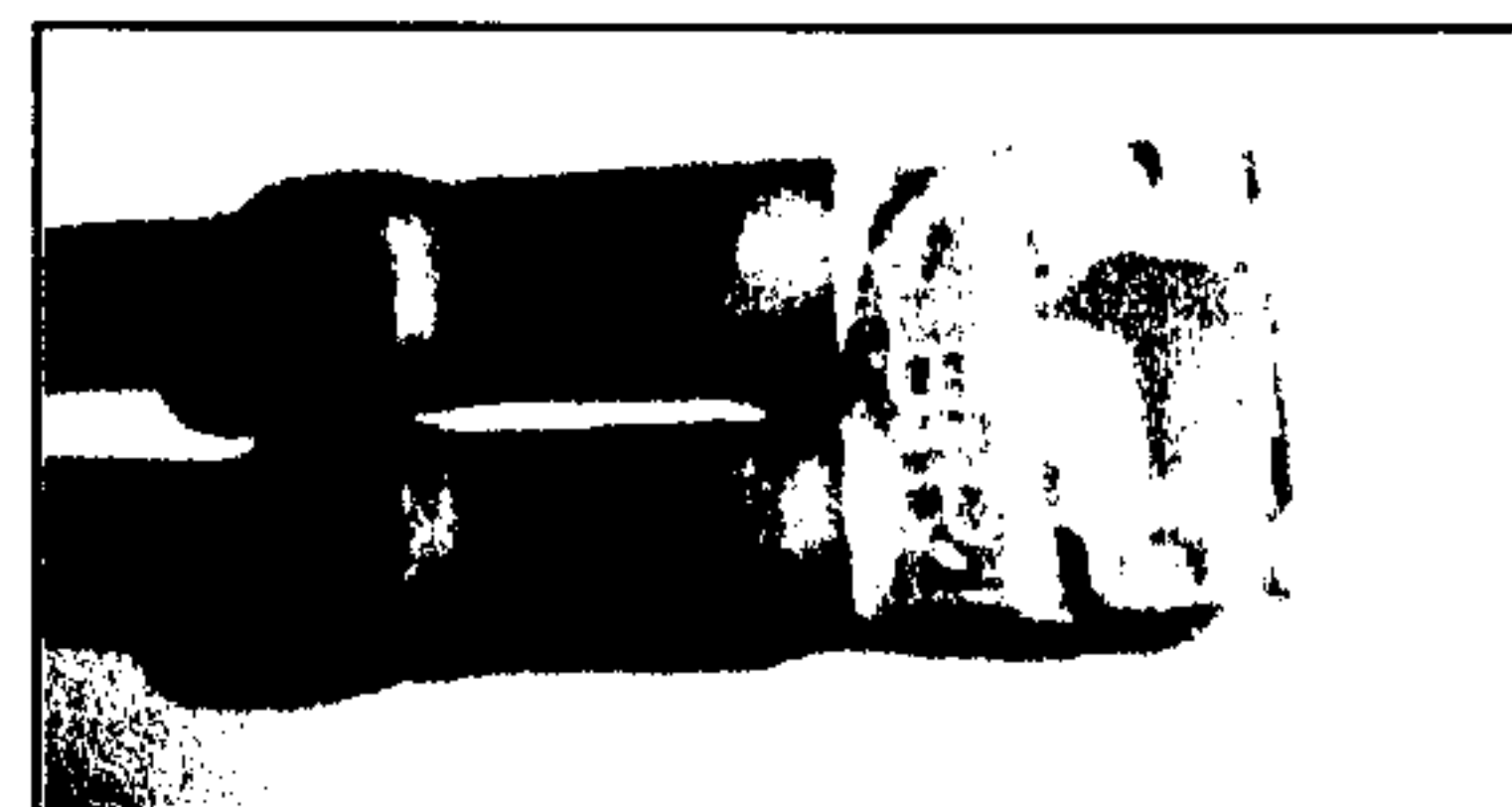
アース配線



改善前



改善後



ABS（アンチロック・ブレーキ・システム）のアース配線端子部の防水構造が不適切なため、雨水が当該端子部からアース配線内部を伝わり ABS モジュールのコネクタ部に浸入するものがある。そのため、当該コネクタ部の電極が腐食して短絡し、ABS 警告灯が点灯するとともに ABS の機能が停止して、最悪の場合、短絡箇所が発熱して火災となるおそれがある。

改善の内容

全車両、ABS のアース配線を対策品と交換し、ABS モジュールのコネクタ内部に防水用グリスを塗布する。なお、ABS モジュールの電極を点検し、腐食している場合は、ABS モジュール及びエンジンハーネスを新品と交換する。

注：  は交換部品または修理箇所を示す。